

水系下塗材でも強化コンクリートに密着！  
下地、旧塗膜を選ばない！

## 水系ボウジントックス

2液型エポキシ樹脂  
エマルジョン塗料

# プロエポプライマー

### 特長

1. 密着力に優れ適応範囲が広い！

ほとんどの旧塗膜  
上塗りに対応！

■旧塗膜、上塗りの選択肢が豊富！

プロエポプライマーの旧塗膜、上塗適合表

	下塗材	上塗材						
		水系アルファ 水系E 水系U 水系#300 水系サーモ	#1000	#2000 #5000U	#5400 #5500N	エポワイド Uワイド	#8000 タフタイトU	
旧塗膜	水系ボウジントックス アルファ	水系ボウジントックス プロエポプライマー	○	×	×	×	○	× ※2
	水系ボウジントックス E							
	水系ボウジントックス U							
	水系ボウジントックス #300							
	水系ボウジントックス サーモ							
	ボウジントックス #1000		○ ※1	○ ※1	×	×	○ ※1	× ※2
	ボウジントックス #2000		○	○	○	○	○	× ※2
	ボウジントックス #5000U							
	ボウジントックス #5400		○	×	×	○	○	× ※2
ボウジントックス #5500N								
ボウジントックス エポワイド	○	○	○	○	○	○		
ボウジントックス Uワイド	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○		
ボウジントックス #8000	○	○	○	○	○	○		
ボウジントックス タフタイトU								

※1: 目荒らしが必要。

注: 旧塗膜と上塗りの組み合わせによってはプライマーを省ける場合がありますので、別途「ボウジントックス施工マニュアル T-2. 既存塗膜と各種上塗材の適合性」をご参照ください。

■強化コンクリートにも密着！

強化コンクリート(カラコン、フェロコン)はもちろん、機械ゴテ押さえ等の緻密で硬質なモルタル・コンクリートに対しても抜群の密着力を発揮します。

2. 乾燥が早く工期短縮に！

3. 環境対応で人体に優しい。

・水系塗料、F☆☆☆☆、厚生労働省指針13物質非配合

## 適応下地

- ・強化コンクリート面
  - ・各種旧塗膜面(海島状態も含む)
  - ・モルタル・コンクリート面
- ※金属面、アスコンには塗装できません。

## 塗装仕様

### ●強化コンクリート面の場合

工程	使用塗料	塗装方法	希釈割合	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	強化コンクリート表面にエフロやレイタンス等の強度の弱い脆弱層やワックス・油分・タイヤ跡・泥等の汚れがある場合、サンドペーパーポリッシャーやライナックスを用いて除去する。次いでゴミ、埃を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。またクラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4 kg 硬化剤 8 kg	ハケ ローラー	—	1	0.1~0.14 (※1、※2)	86~120	60分 以内	—	3h以上 48h以内 (※3)	—
上塗り	水系ボウジンテックス E 主剤 10 kg 硬化剤 4 kg	ハケ ローラー	7~14%	2	0.13~0.17	41~54	90分 以内	10h以上 48h以内	—	14h以上 (完全硬化2日)

- ※1 標準のモルタル・コンクリートの場合の塗付量は0.12~0.16kg/m<sup>2</sup>となります。  
 ※2 標準塗付量より少ない塗付量で塗り延ばすと付着性が著しく低下するので、塗付量は必ず守って塗装してください。  
 ※3 水系ボウジンテックス Uを塗装する場合の塗装間隔は4h以上48h以内です。

### ●各種旧塗膜面の場合(海島状態を含む)

工程	使用塗料	塗装方法	希釈割合 清水(kg)	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	下地の汚れ・ゴミ・油分を除去し、必要に応じてサンダーにて目荒らしを行う。旧塗膜の死膜(膨れ、浮き、はがれ部)をケレンし、活膜だけを残す。(※1)									
下塗り	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤 4 kg 硬化剤 8 kg	ハケ ローラー	—	1	0.1~0.14 (※2)	86~120	60分 以内	—	3h以上 48h以内 (※3)	—
上塗り (※4)	水系ボウジンテックス E 主剤 10 kg 硬化剤 4 kg	ハケ ローラー	7~14%	2	0.13~0.17	41~54	90分 以内	10h以上 48h以内	—	14h以上 (完全硬化2日)

- ※1 海島状態の場合、露出しているコンクリート面の増加に伴い下塗りの必要量が増加します。  
 ※2 標準塗付量より少ない塗付量で塗り延ばすと付着性が著しく低下するので、塗付量は必ず守って塗装してください。  
 ※3 水系ボウジンテックス Uを塗装する場合の塗装間隔は4h以上48h以内です。  
 ※4 旧塗膜の耐溶剤性が悪い場合、上塗りに溶剤系塗料は適用しないでください。

## 荷 姿

- 水系ボウジンテックス プロエポプライマー …… 12 kgセット(主剤 4 kg 硬化剤 8 kg)  
 …… 3 kgセット(主剤 1 kg 硬化剤 2 kg)

## 注意事項

※各種上塗材の注意事項も別途参照願います。

- ・製品に柔らかい沈殿が発生する場合がありますが、そのような際は攪拌して均一な状態にしてから使用してください。
- ・可使時間を過ぎても増粘・ゲル化は起こしませんが、付着性が低下しますので、可使時間内に手際よく塗装してください。
- ・気温10℃未満、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良をおこすことがありますので施工を見合わせてください。
- ・気温が高い場合は、極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
- ・2液反応型なので、ハンドミキサーなどで充分攪拌してください。
- ・小分けして使用する場合は、主剤を充分攪拌した後に混合比率を守りハカリで正確に計量してください。
- ・換気が不十分である場合、乾燥が遅れたり、硬化不良をおこす場合があります。
- ・材料の保管・取り扱いは消防法、労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
- ・排水溝には捨てないでください。
- ・化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、十分に注意してください。
- ・凍結させないように3℃以上の室内に保管してください。
- ・静電気を嫌う床には施工しないで下さい。
- ・詳しくはSDSをご参照ください。



大阪府淀川区西三国4丁目3-90 TEL. 06-6391-3151  
 東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ記載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。